

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	あさけプラザ運営協議会（四日市市あさけプラザ内）			代表者名	松永義武
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	あさけプラザ	連絡先電話番号	059-363-0123
担当者役職	副参事	担当者氏名	清水智裕	連絡先E-mail	
住所	510-8024 三重県四日市市下之宮町296番地1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	四日市市	連絡先部署	あさけプラザ		
担当者氏名	清水智裕	連絡先電話番号	059-363-0123	連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名（予定）	みんなで「あさけ」界隈を歩いてウィキペディアと世界地図に足跡を残そう！		
概要	地域課題解決のツールとなる市民でつくるオープンデータ（OpenStreetMap、Wikipedia）の普及イベントへの指導				
支援を求める分野	オープンデータ人材（DXに関する知識習得・研修・育成） デジタルアーカイブ/図書館				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年10月5日	支援・助言&フォローアップ(実地)	8時30分	17時15分	60
				活動時間（分）	465
2-2. 派遣場所	会場名	あさけプラザとその周辺		最寄駅	近鉄富田駅
	所在地	三重県四日市市下之宮町296番地1		最寄駅からの交通手段	徒歩

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	青木 和人
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	オープンデータ全般に通じており、経験も豊富で、幅広い人脈を有しているため、オープンデータのイベント全体のコーディネートと講師を依頼することができた。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	16人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	3	10	1	2

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実際に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的に記入下さい）	市民によるオープンデータ編集は、地域にとってロールモデルの浸透していない先進的な取り組みであったこと、市内各地の祭事やイベントと日程が重なったことにより、参加者数が想定を下回った。
支援により目指す成果（具体的に記入下さい）	①市民参加による著作権フリーの地図、百科事典（OpenStreetMap、Wikipedia、ローカルウィキ）の存在、作成方法の知見が地域に広まる。 ⇒成果は公開され、今後の編集が可能であり、地域の歴史文化の資料、まちづくりのツール、防災地図や災害時の状況図として活用できる。 ②イベントの講師等との交流や、公開された成果が全国各地のオープンデータにかかわる人たちのフラッシュアップを受けることによる質の向上と関係人口の創出

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	オープンデータを使ったイベントの講師 OpenStreetMapやWikipedia、ローカルwikiの説明、編集指導
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	OpenStreetMapやWikipediaの編集作業を体験・見学することで比較的身近に編集できる存在というのを知ってもらえた。 講師や参加者間のSNSによる新たな交流が生まれた。
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑦その他 Wikipediaの記事更新4か所と新規立項1か所、ローカルwikiの新規立項1か所、Openstreetmapへの情報追加。参加者によるSNSを通じた発信。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	Wikipediaの既存の記述内容について、地域の歴史研究会が違和感を感じる記述があったため、文献で補正できるものについては補正したが、すべてを補正することはできなかった。
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 .別紙のとおり
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい ⑤その他 紙ベースの歴史MAPのデジタル化など、地域のニーズを考慮して検討していく。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	著作権フリーのオープンデータへの知見が広がり、より多くの人(関係人口も含む)が編集に参加することで地域情報(地域の歴史・文化、地物、改善すべき課題)の密度を高め、シビックプライドのよりどころとして、また、まちづくりや防災、災害復旧時のツールとしてオープンデータが活用され

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可 <https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

